

個人投資家さま向け 会社説明会

SETOUCHI
TRIENNALE
2019



2019年12月3日

 百十四銀行

(東証一部：証券コード8386)



高松市出身。
欧州各地で活動中の
柴田俊幸さん(古楽器奏者)

本日の説明内容

- I. 百十四銀行について**
- II. 百十四銀行の成長戦略**
- III. 2020年3月期の業績見通し**
- IV. 株主さまへの還元**



I. 百十四銀行について



百十四銀行のプロフィール

- ◆ 当行は1878年に創業し、資金量は地方銀行64行中、約30位に位置しています。
- ◆ 百十四グループ全体で、地域に根ざした総合金融サービスを提供しています。

会社概要

2019年9月末現在

百十四グループ

本店所在地	香川県高松市亀井町5番地の1
創業	1878年11月1日
総資産	4兆9,686億円
総預金	4兆2,446億円（譲渡性預金含む）
貸出金	2兆8,458億円
資本金	373億円
発行済株式総数	30,000千株
従業員数	2,250人
店舗数	124店舗※（本支店103、出張所21） 海外駐在員事務所2（上海・シンガポール）

※店舗内店舗を含む

百十四銀行

百十四財田代理店(株)

百十四リース(株)

日本橋不動産(株)

百十四ビジネスサービス(株)

(株)百十四人材センター

(株)百十四システムサービス

(株)百十四ジェーシービーカード

(株)百十四ディーシーカード

百十四総合保証(株)

百十四銀行の店舗網

- ◆ 香川県の産業構造・堅実な県民性から、早くより香川県外への出店を進めてまいりました。
- ◆ 現在、11都府県の広域店舗網を確立しており、貸出金を中心に収益を下支えしています。

香川県経済の特徴

- ☑ バランスの良い産業集積
- ☞ 突出した産業分野の不在

香川県民の特徴

- ☑ お金に堅実な県民性
- ☞ 貯蓄率が高く、借入に慎重

広域化の必要性

金融リテラシー
の高さ※1

全国 **1** 位

家計負債額の
小ささ※2

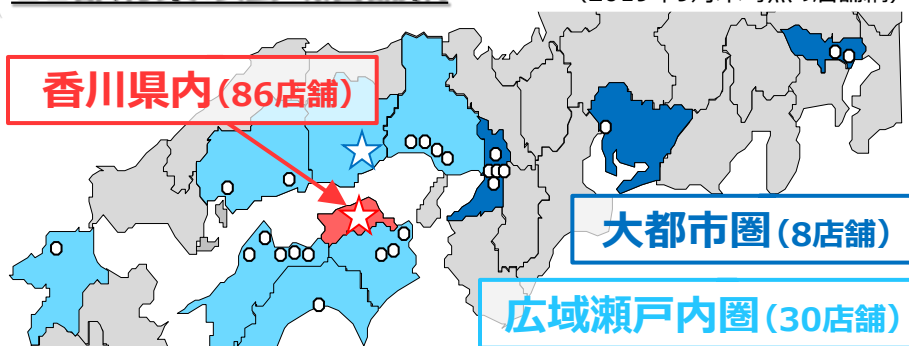
全国 **2** 位

※1：お金に関する知識や判断力（金融広報中央委員会調査 2019年）

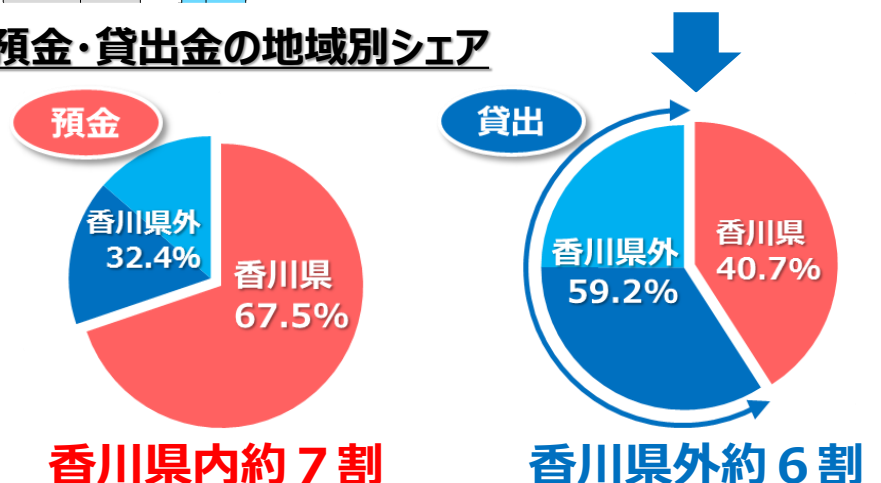
※2：1世帯当りの家計負債額（総務省 全国消費実態調査 2014年）

11都府県の広域店舗網

（2019年9月末時点の店舗網）



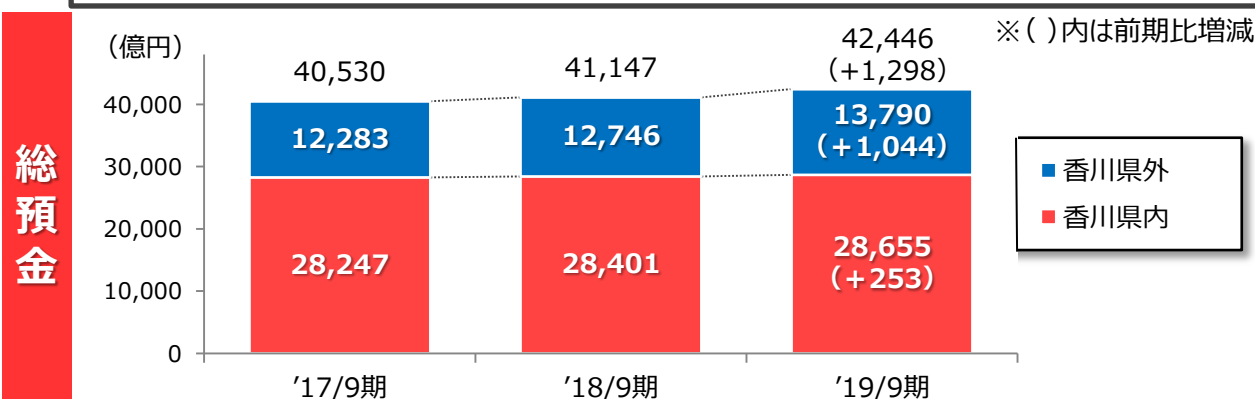
預金・貸出金の地域別シェア



総預金・貸出金の状況

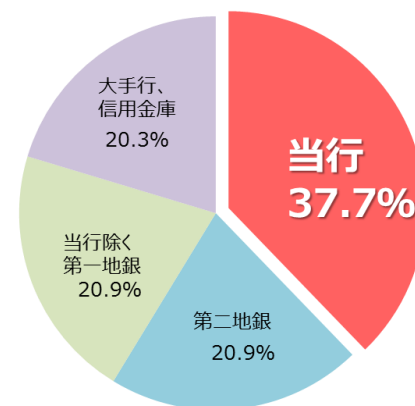
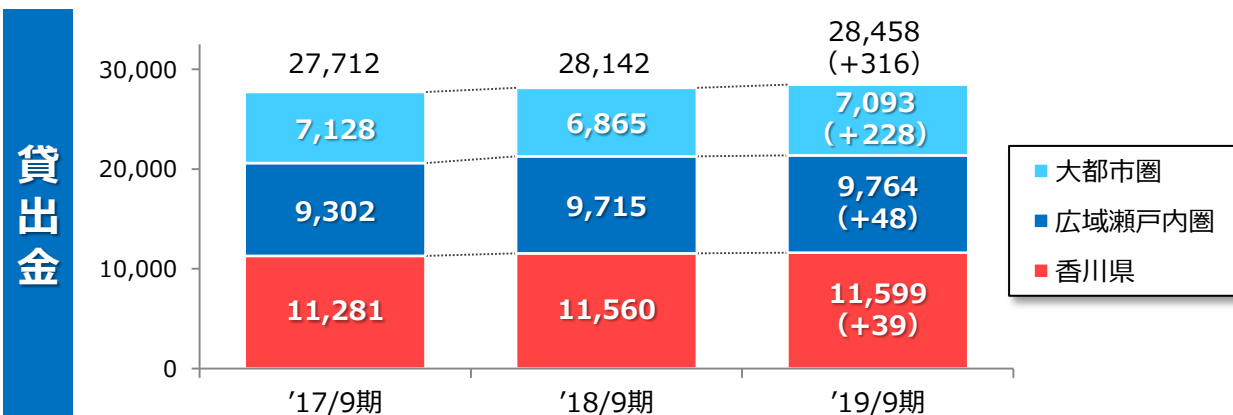
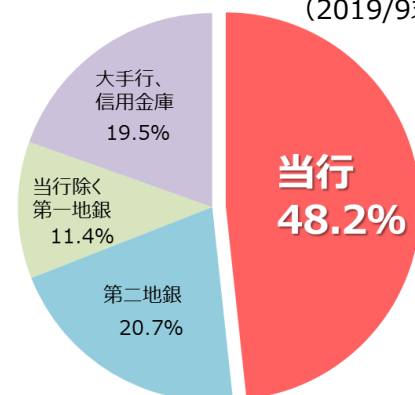
- ◆ 総預金・貸出金は、各地域で順調に増加しています。
- ◆ 香川県内業態別シェアは、総預金・貸出金ともにトップシェアを維持しています。

期末残高の推移（地域別）



香川県内業態別シェア

(2019/9末時点)

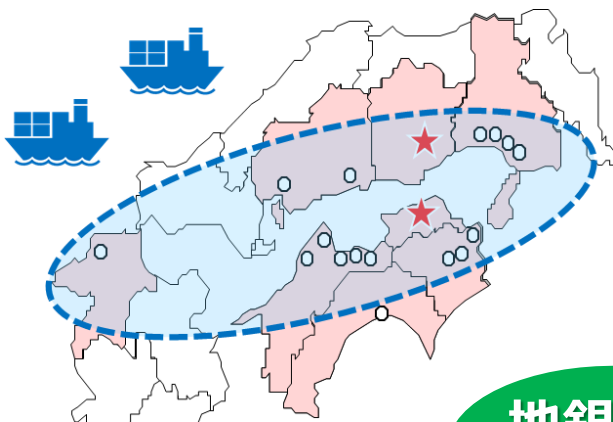


得意とする事業領域

- ◆ 瀬戸内海沿岸への広域展開により、造船・海運事業者向け貸出は地銀上位の水準です。
- ◆ 伝統的に強みとする国際業務では、海外進出等への手厚いサポート体制を構築しています。

造船・海運業向け貸出

- ☑ 海事産業の一大集積地域である瀬戸内海沿岸に広域展開



★ 海運業向け貸出金

2,637億円

(2019/9末残高)

地銀上位
の水準

伝統ある国際業務部門

- ☑ お客さまの海外進出や外貨資金調達への手厚いサポート体制



★ 外貨預金

1,256億円

★ 国際業務貸出

2,354億円

(2019/9末残高)



Ⅱ. 百十四銀行の成長戦略



成長戦略の概略図

成長エンジン

お客さま・地域の成長

収益増

コスト減

★ 地方創生への取り組み

営業基盤の維持

★ 非対面チャネルの強化

多様な接点確保

★ コンサルティング機能の強化

収益機会の創出

SDGsへの対応

★ 店舗統廃合

店舗コストの抑制

★ 店舗機能の見直し
★ 営業店事務の効率化

効率性の向上

ローコスト経営

時代にあった銀行への変革

目指すべき姿

金融業務も取り扱う
『地域密着型』
コンサルティング会社

コンサルティング機能の強化（法人のお客さま）

- ◆ 法人のお客さまの経営課題解決に向けたコンサルティング機能を強化することで、手数料獲得のビジネスチャンスを創出しています。

コンサルティング機能の発揮

法人コンサルティング手数料の強化

お客さまとの対話

事業性評価

評価シートの開示

経営課題の共有

ソリューション提供

お客さまの成長

M&A仲介業務

‘19/9期 成約件数（‘18/9期比）

15件（7.5倍）

ビジネスマッチング

‘19/9期 成約件数（‘18/9期比）

454件（1.4倍）

アセットファイナンス※

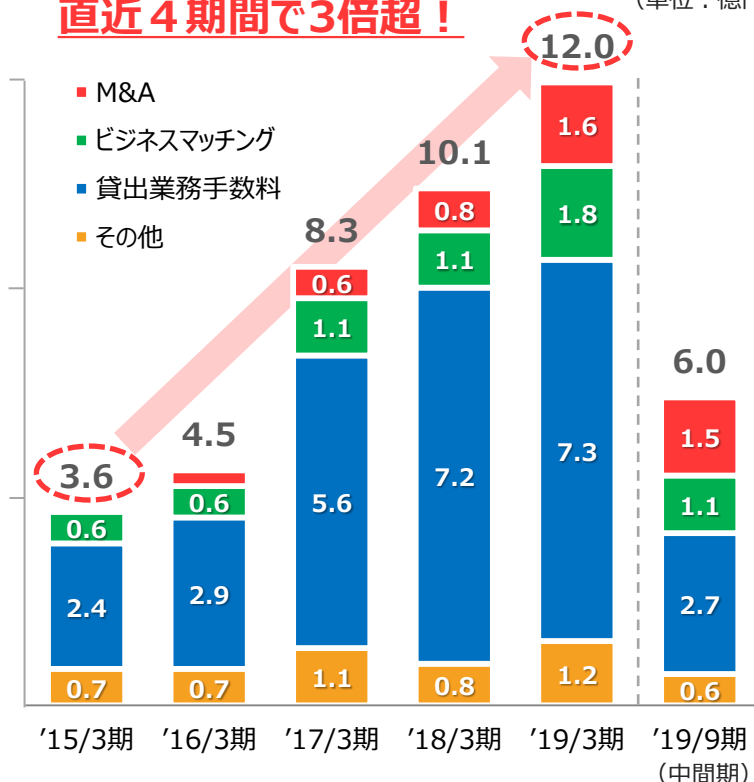
‘19/9末 融資残高（‘18/9末比）

386億（1.1倍）

※ 在庫や売掛金など流動資産に着目した融資スキーム

直近4期間で3倍超！

（単位：億円）



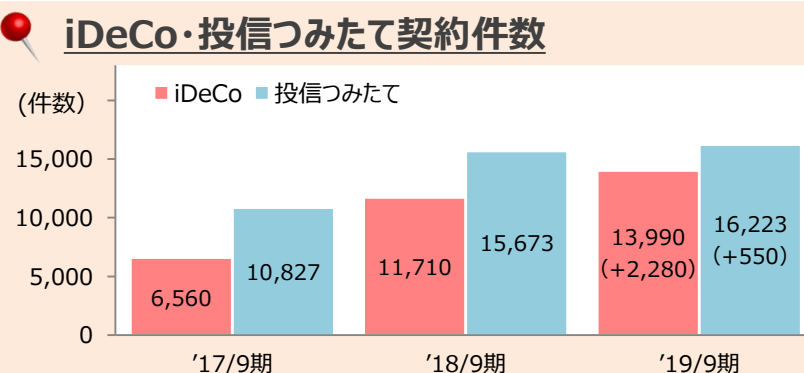
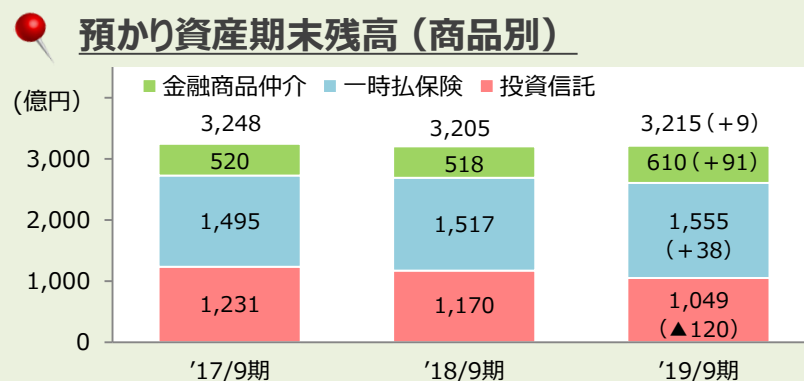
コンサルティング機能の強化（個人のお客さま）

- ◆ 個人のお客さまへの、ライフステージに応じた適切な金融サービスの提供を通じて、安定的な収益力の確保を図っています。

適切な金融サービス提供



安定的な収益力の確保



非対面チャネルの強化①

- ◆ スマートフォンアプリの機能充実により、銀行取引の大部分を、ご自宅や外出先でも行うことが可能となりました。

「百十四銀行アプリ」の機能充実

114ダイレクト



- ☑ 日常取引から資産運用まで幅広い取引に対応！



百十四銀行アプリをダウンロード



iOS版



Android版

銀行取引の大部分がスマートフォンで可能に！

非対面チャネルの強化②

- ◆ 114スマート通帳機能により、通帳が不要な通帳レス口座の取扱いを開始しました。
また、FinTech企業と連携して、家計簿機能をはじめとした新サービスを提供しています。

114スマート通帳

- ☑ スマホが通帳替りに！
- ☑ 通帳レスの対応可能！



- ☑ 通帳レス口座なら、スマートフォン上で口座開設も可能！

STEP 1. ご利用規約の確認

以下の各種規定を確認し、同意してください。

アプリからの口座開設に関する特約事項

114スマート通帳サービス規定

STEP 2. 身分証明書の撮影



STEP 3. お客様情報の入力

お名前(漢字)

姓

名

10文字まで (例) 銀行

10文字まで (例) 太郎

簡単3ステップで口座開設！

家計簿機能

- ☑ 金融資産を一元管理
- ☑ 収支状況が見える化



当行以外の銀行口座やクレジットカードとも連携

ライフプランコーチ

- ☑ 生涯収支をシミュレーション
- ☑ 必要貯蓄額をアドバイス

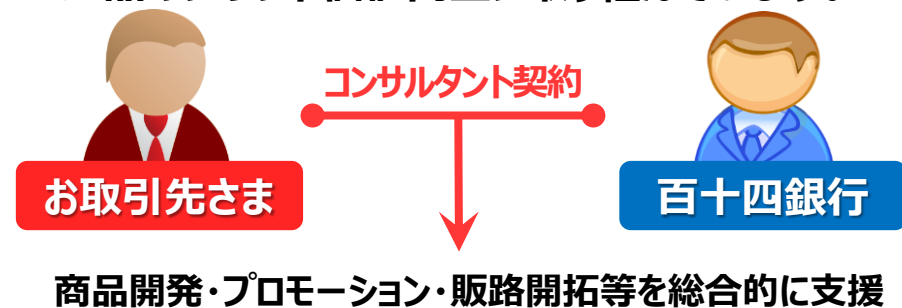


地方創生への取り組み

- ◆ 金融の枠を超えた「地域産品の価値向上」や「観光客の受入れ態勢整備」を通じて、営業基盤となる地域経済の活性化に取り組んでいます。

地域産品のブランド価値向上

- ☑ お取引先さまとコンサルタント契約を結び、地域産品のブランド価値向上に取り組んでいます。



事例 1



菓子製造会社の商品リニューアルをプロモーション面でコンサルティング！

事例 2



水産加工会社の商品ブランド化をコンサルティング！

観光客の受入れ態勢整備

- ☑ ホテル建設等の支援を通じて、観光客の受入れ態勢を整備し、観光産業の振興を図っています。



お客さまの遊休地を活用したホテル建設支援では、「当行・お客さま・地域社会」それぞれの成長につながる「三方よし」を実現。

店舗統廃合・店舗機能の見直し

- ◆ マーケットやお客さまの動向を分析して、店舗数の大胆な削減を行っています。
- ◆ また、存続店舗についても店舗機能の見直しにより、構造改革を進めています。

店舗統廃合

- ☑ 5年間でお客さまの来店数が約**2割**減少
- ☑ 非対面チャネルの機能充実

方針策定

5～10年かけて
店舗数2割削減

'17年4月

今年度中

約**1割**
削減

'20年3月予定

計画達成

約**2割**
削減

最終目標

キャッシュレス化に合わせてATM台数も削減

計画を前倒し
して対応中

存続店舗の店舗機能見直し

存続店舗

存続店舗も
改革を進める

軽量型店舗



少人
数化

業務範囲を限定

目標：県内店舗の約**3割**

(出張所などの小規模店舗中心)

高機能型店舗



専門
人材

高度なコンサル機能

目標：県内店舗の約**1割**

(各地域のコアとなる主要店舗)

コストの削減



サービスの質向上

軽量型店舗 ～桜町クイックスクエア～

◆ 2019年10月、軽量型店舗の1号店として、桜町クイックスクエアをオープンしました。

POINT. 1 クイックカウンターの導入



☑ 伝票記入が不要

☑ お客さま自身が機械を操作

▶ お客さまの **待ち時間** を短縮！

POINT. 2 少人数体制での運営



☑ 取り扱い業務を限定

☑ お昼休み（窓口休止時間）を導入

▶ 店舗運営が **少人数** で可能に！

SDGsへの取り組み

- ◆ 2019年5月、持続可能な社会の実現に向けた開発目標（SDGs）の達成に向けて『百十四銀行SDGs宣言』を公表し、本業を通じて、その実現に取り組んでいます。

SDGs宣言

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

★ SDGs達成に向けた4つの重要テーマ

地域価値の
創造

地域経済の
成長・発展

地域に住む
人々の幸せ
の支援

誰もが活躍
できる場の
創出

本業を通じて取り組む優先目標を設定

8



9



11



5



16



宣言後の取り組み



『百十四SDGs環境応援ローン』の取扱開始

(2019年10月より)



融資を通じて
持続可能性向上



環境配慮
型企業

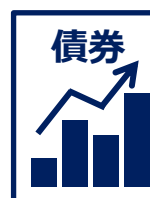
公的環境認証（ISO14001等）を取得、もしくは取得を予定している取引先を対象とした融資商品です。



『サステナビリティボンド』への投資



投資を通じて
持続可能性向上



環境改善
効果

社会的課題
の解決

『サステナビリティボンド』とは資金の用途を環境改善・社会の持続可能性向上に貢献する事業に限定した債券をいいます。

ガバナンス・コンプライアンス態勢の強化

- ◆ 成長戦略とともに、経営の健全性を確保するために、ガバナンス及びコンプライアンス態勢の強化を図っております。

ガバナンス態勢の強化

★ 取締役構成の見直し

独立社外
取締役の人数

4名 ▶ 5名

独立社外
取締役の割合

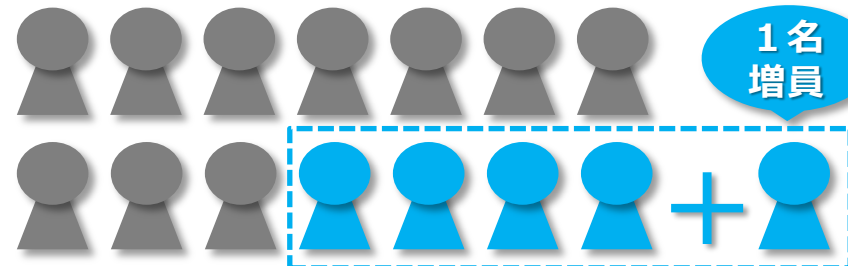
1/3以上

取締役会構成

社内取締役

独立社外取締役

1名
増員



社外の目を強化して経営の透明性確保を図っています。

コンプライアンス態勢の強化

★ 組織体制の見直し

CCOの設置

※ CCOとは…

Chief **C**ompliance **O**fficer
(コンプライアンス統括責任者)

- ☑ 当行のコンプライアンスを一元的に統括管理
- ☑ 必要に応じて調査・改善指示を行うことが可能

コンプライアンス統括部の新設

- ☑ コンプライアンス態勢強化のために新設された専門部署
- ☑ コンプライアンス違反の未然阻止に向けた対応を実施

組織体制を見直してコンプライアンス態勢強化に取り組中。



Ⅲ. 決算ハイライト

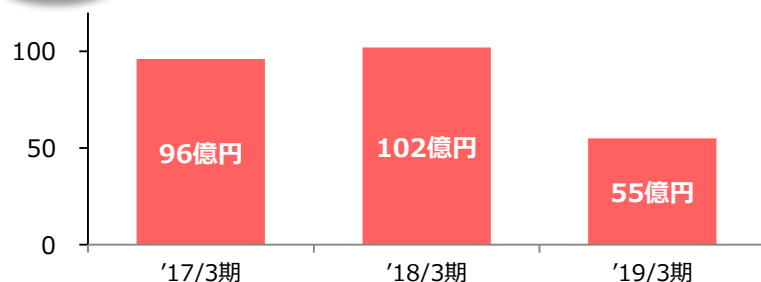


‘18年度決算の状況と今後の見通し

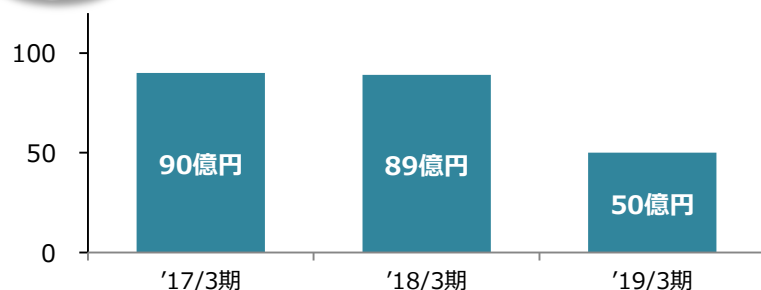
- ◆ ‘18年度は市場関連の利益減少及び与信関係費用の増加等から最終減益となりました。
- ◆ ‘19年9月期の当期純利益は、国債等債券売却益の増加などにより連結・単体とも5月公表値を上回り、通期予想についても上方修正を行っております。

当期純利益の推移

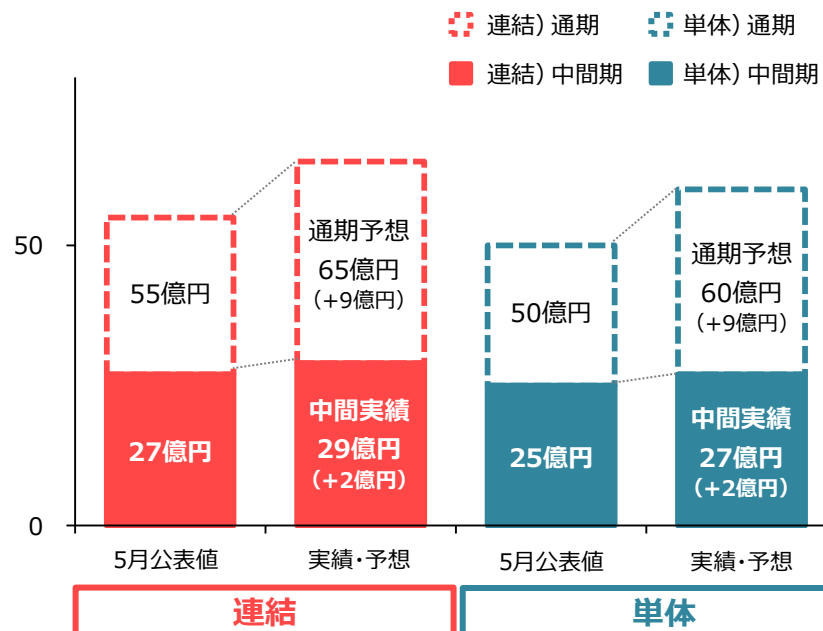
連結 親会社株主に帰属する当期純利益



単体 当期純利益



‘20年3月期当期純利益の実績と見通し





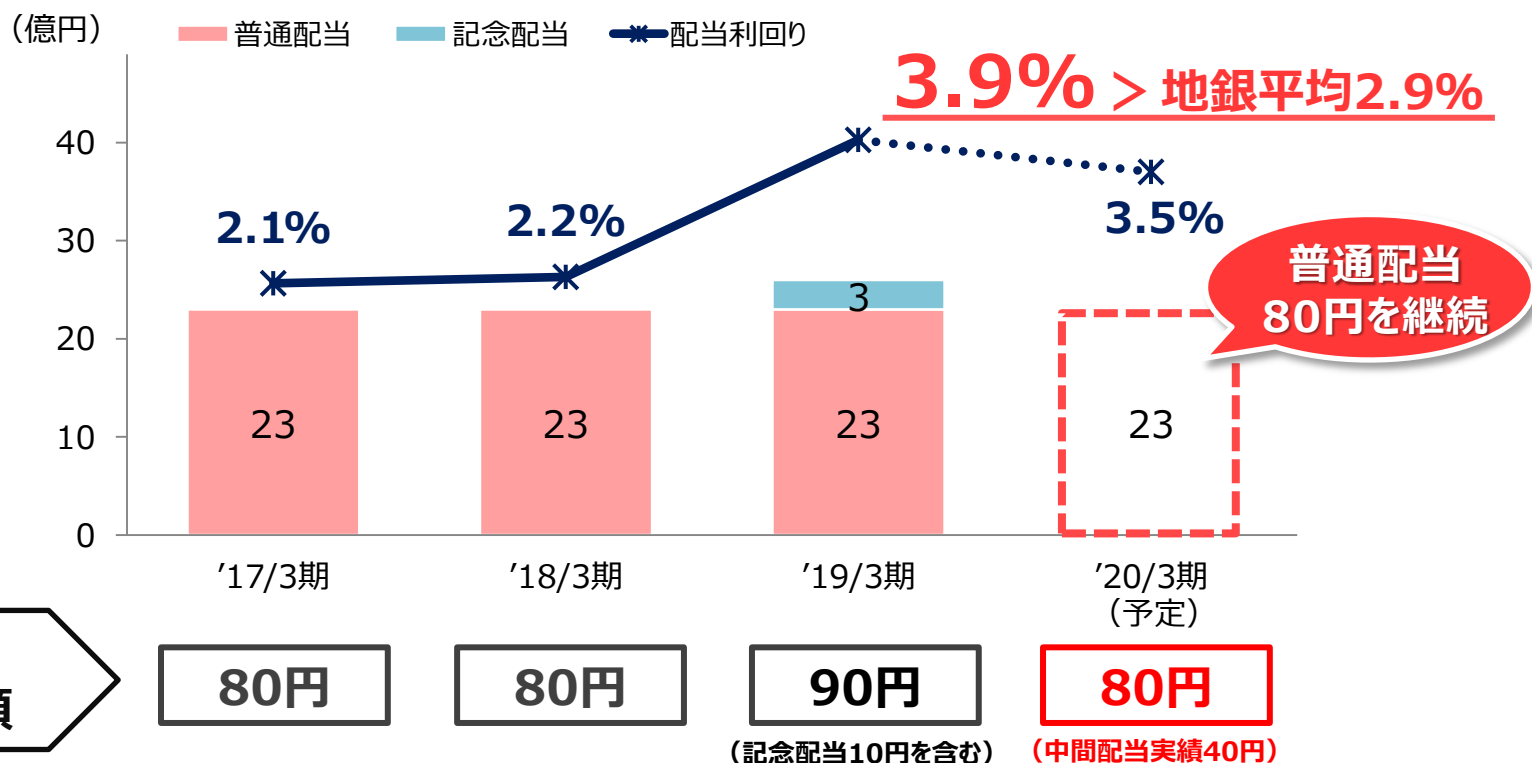
IV. 株主さまへの還元



配当実績と方針

- ◆ '19年3月期は、1株あたり10円の記念配当（創業140周年記念）を実施しました。
- ◆ '20年3月期は、1株あたり80円の普通配当を継続する予定です。

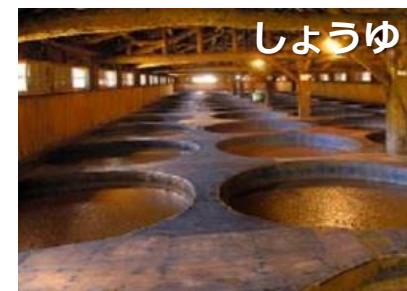
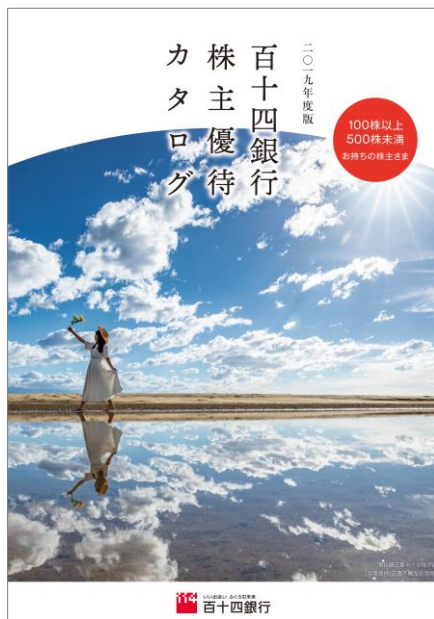
※配当金額はいずれも'18年10月の株式併合（10株を1株）を勘案後
 '20年3月期配当利回りは'19年10月31日の株価を基に試算



株主優待制度

- ◆ 株主還元の一環として、株主優待制度をご用意しております。
- ◆ 地元香川県の特産品を掲載したカタログから、お好みの品物をお選びいただけます。

対象となる株主さま	毎年1回、3月末現在で100株以上ご所有の株主さま	
概要 (保有株数に応じて 専用カタログを送付)	保有株数100株以上500株未満	2,500円相当の香川県産品
	保有株数500株以上	5,000円相当の香川県産品



※画像はイメージです

本日は、ありがとうございました。

本説明資料や I R 全般に関するご意見、ご感想、お問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社百十四銀行 経営企画部 経営企画グループ

電 話	0 8 7 (8 3 6) 2 7 8 7
-----	-------------------------

F A X	0 8 7 (8 3 6) 3 6 7 7
-------	-------------------------

E - m a i l	keiki.kikaku@114bank.co.jp
-------------	----------------------------

HPアドレス	https://www.114bank.co.jp/
--------	---

- ◆ 事前に百十四銀行の許可を得ることなく、本資料を転写・複製し、または第三者に配布することを禁止いたします。
- ◆ 本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。
- ◆ 本資料に記載された事項の全部または一部は予告なく修正または変更されることがあります。
- ◆ なお、本資料に含まれている将来の業績に係る記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、将来の業績は経営環境の変化等の様々な要因により変動する可能性がありますことにご留意ください。